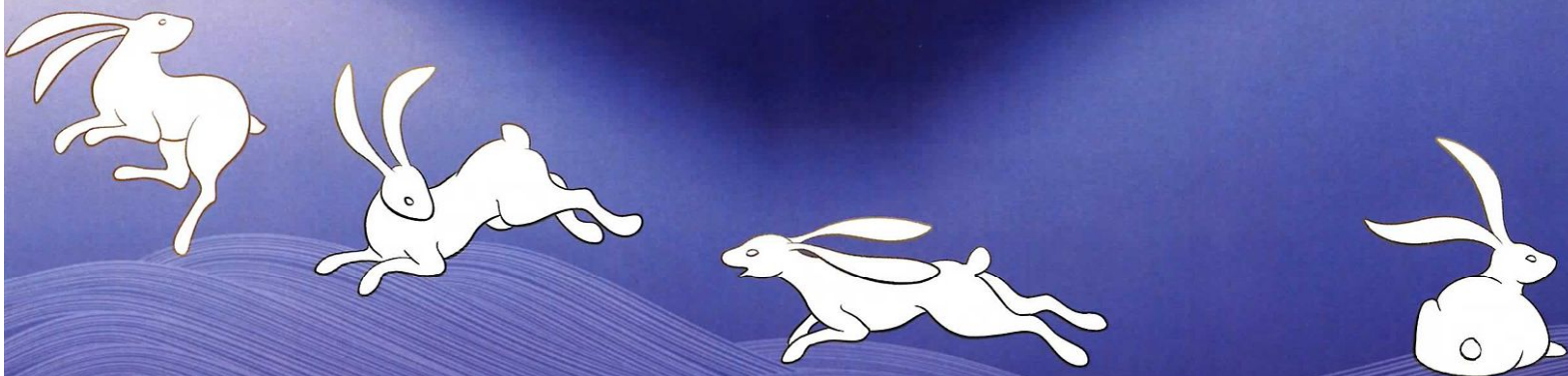


第3回 ウサギバイオサイエンス研究会 講演要旨集

会期：平成26年8月2日(土)

場 所：山梨大学 甲府キャンパス

大会長：範 江林（山梨大学大学院 医学工学総合研究部 分子病理学講座）



ご挨拶

この度、第3回ウサギバイオサイエンス研究会を山梨大学甲府キャンパスに於いて、山梨大学医学部分子病理学講座がお世話させていただくことになりました。当地、山梨での開催は、平成18年以来、8年ぶりとなります。

本研究会は、渡辺照男先生（現佐賀大学名誉教授）のご提案で平成15年に佐賀大学で行われた「医療に貢献する実験用ウサギの新しい展開 - 第1回ウサギフォーラム」を皮切りに、山梨大学（平成18年）、神戸大学（平成20年）、秋田大学（平成22年）と計4回のフォーラムを隔年開催し、平成24年より名称を改め、現在のウサギバイオサイエンス研究会の成立に至っております。第1回の研究会は宮崎大学で平成24年に開催され、同時に第1回日中ウサギ疾患モデルフォーラムも発足いたしました。

医学・生物研究分野においては、遺伝子組み換えマウスが大きな役割を果たしているのは周知の事実ですが、臨床橋渡し研究、所謂トランスレーショナルリサーチにおいて、マウスでは研究できない、或いは適用できないことがしばしば指摘されており、齧歯類以外の疾患モデルの応用も必要となります。いかなる研究であろうと、ヒトの生理機能により近い動物モデルを活用することによって、いかに自身の研究成果を最大限社会に還元できるのかは、研究者にとって重要な使命であることは言うまでもありません。本研究会の大きな目的として、実験動物モデルウサギをキーワードとする研究に注目し日々研究に励んでいる研究者や、そのウサギを生産されている企業の方々にお集まりいただき、疾患モデルとするウサギのユニークさや有用性について議論を深めることができましたら、幸甚に存じます。

今回の研究会では、特別講演として山梨大学生命環境学部教授の若山照彦先生による「核移植技術の現状と問題点」とミシガン大学教授の Y. Eugene Chen 先生による「Cas9 によるノックアウトウサギの現状と未来」を予定しております。

この時期は、甲府盆地は暑い盛りですが、その気候の恩恵を受けた美味しい旬の果物、山梨県産ワインを存分に楽しむことができる季節でもあります。どうぞ皆様、是非、信玄公ゆかりの地、山梨県をお楽しみください。

最後に、本研究会の開催に当たり、ご支援いただきました企業の方々に心より御礼申し上げますと共に、今後の研究活動の更なる進展のために、改めまして皆様のご理解、ご協力の程、何卒よろしくお願い申し上げます。

第3回ウサギバイオサイエンス研究会

大会長 範 江林

（山梨大学大学院医学工学総合研究部分子病理学講座）

ご案内

会期 : 平成 26 年 8 月 2 日 (土) 10 : 00 ~ 17 : 20

場所 : 山梨大学甲府キャンパス

情報メディア館総合情報処理センター 多目的ホール

大会長 : 範 江林 (山梨大学大学院医学工学総合研究部分子病理学講座)

大会事務局長 : 新見 学 (山梨大学大学院医学工学総合研究部分子病理学講座)

組織 : ウサギバイオサイエンス研究会

会長 範 江林 (山梨大学大学院医学工学総合研究部分子病理学講座)

事務局長 森本 正敏 (熊本保健科学大学保健学部)

【参加費等】

参加費 : 一般 5,000 円

学部学生・大学院生 無料 (学生証の提示をお願いいたします)

懇親会費 : 3,000 円

【参加者の皆様へ】

- ❖ 受付で記帳の上、参加費等をお支払いいただき講演要旨集とネームカードをお受け取り下さい。ネームカードには所属および氏名をご記入の上、会場内では常時着用ください。
- ❖ 会場内は発表者に対する無許可の撮影・録音行為を禁止いたします。

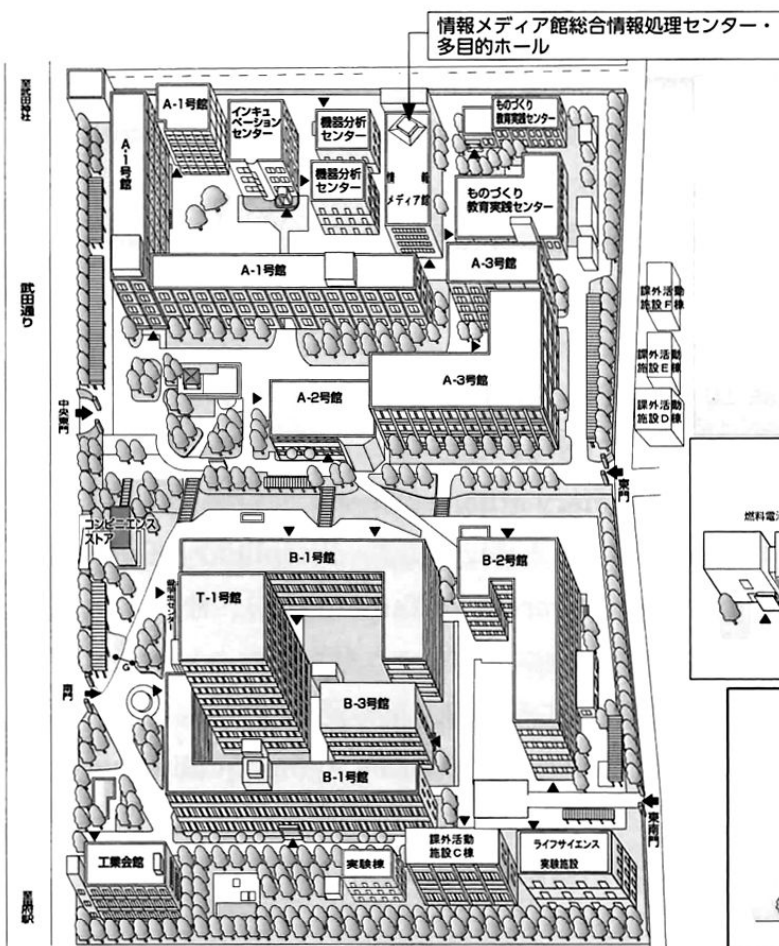
【演者の皆様へ】

- ❖ 発表時間
一般講演 : 発表 10 分、討論 3 分
特別講演 : 討論を含めて 60 分
- ❖ 会場に用意する PC の仕様について
OS : Windows 7
ソフト : Microsoft Office PowerPoint 2013
- ❖ 発表データについて
PowerPoint のバージョンの違いにより、作成された図表がずれることがあります。発表前にスライド受付に USB フラッシュメモリーをお持ちいただき、動作確認をお願いいたします。
Macintosh をご利用の場合は PC をご持参ください。

【会場アクセス】

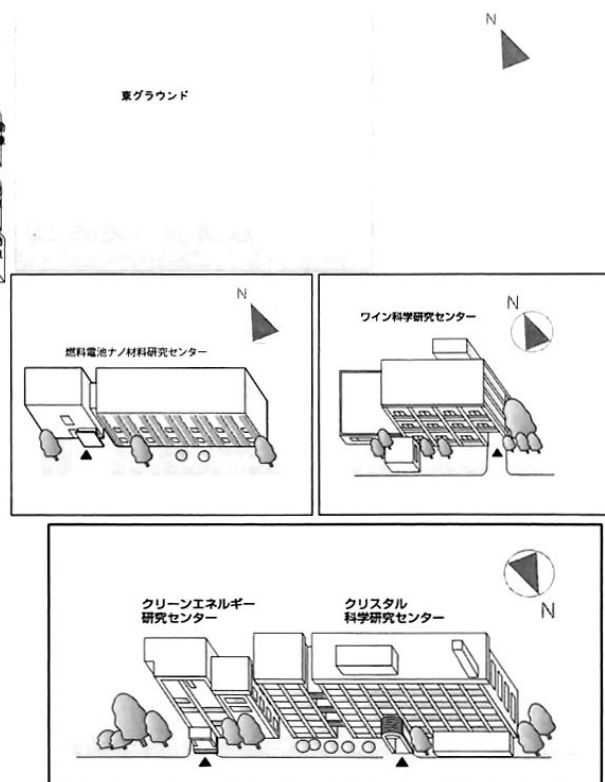
山梨大学甲府キャンパス（〒400-8510 山梨県甲府市武田 4-4-37 TEL：055-252-1111）

- ❖ JR 甲府駅北口より徒歩 15 分
- ❖ JR 甲府駅北口 2 番バス停乗り場より「武田神社」または「積翠寺」行き 5 分、「山梨大学」下車



キャンパス案内図

(甲府東キャンパス)



プログラム

9 : 15～

受付

10 : 00

第3回ウサギバイオサイエンス研究会 開会挨拶

10 : 05～10 : 57

一般講演（発表 10 分・質疑応答 3 分）

座長 小池 智也（神戸大学）

1. 秋田大型ウサギの SPF 化について

Production of SPF Akita giant rabbits

松田 幸久（秋田大学バイオサイエンス教育・研究センター動物実験部門）、他

2. 大豆レシチンを用いたウサギ精子の凍結法の検討

Rabbit sperm frozen method using soybean lecithin

西島 和俊（佐賀大学総合分析実験センター）、他

3. 佐賀大学における遺伝子改変ウサギの開発と凍結精子による保存状況

Current status of development and preservation with frozen sperm of transgenic rabbits in Saga University

北嶋 修司（佐賀大学総合分析実験センター）、他

4. ウサギにおけるプロポフォール麻酔とペントバルビタール麻酔に対する循環動態変化の比較

Comparative two anesthesia methods for rabbits using propofol and pentobarbital on circulation dynamicsy

勝田 新一郎（福島県立医科大学医学部細胞統合生理学講座）、他

10 : 57～11 : 49

一般講演（発表 10 分・質疑応答 3 分）

座長 新見 学（山梨大学）

5. Revised protocol to analyse rabbit coronary atherosclerosis

Shen Li（Department of Molecular Pathology, Interdisciplinary Graduate School of Medicine and Engineering, University of Yamanashi,）、他

6. WHHLMi ウサギ冠動脈プラークの加齢による質的、量的変化

Investigation of WHHLMi coronary lesions affected by aging: qualitative and quantitative study

小池 智也（神戸大学大学院医学研究科附属動物実験施設）、他

7. High susceptibility of atherosclerotic coronary arteries to the onset of vasospasm and angina pectoris due to coronary spasm in WHHLMI rabbits
Yu Ying (Institute for Experimental Animals, Kobe University Graduate School of Medicine)、他

8. 遺伝性食後高トリグリセリド血症 (PHT) ウサギにおける肝臓中グリコーゲン量の検討
Investigation of hepatic glycogen contents of genetically postprandial hypertriglyceridemic (PHT) rabbits
福田 直樹 (山形大学大学院医学系研究科動物実験医科学講座)、他

11 : 49～13 : 00 昼食

13 : 00～14 : 00 特別講演 1

座長 塩見 雅志 (神戸大学)

核移植技術の現状と問題点 ―絶滅動物の復活と無限クローンニング―

Nuclear transfer technology: current status and problems

若山 照彦 (山梨大学生命環境学部生命工学科)

14 : 00～14 : 15 Tea break (15 分)

14 : 15～15 : 15 特別講演 2

座長 範 江林 (山梨大学)

Novel knockout, knockin, and transgenic rabbit models for cardiovascular research

Y. Eugene Chen (Center for Advanced Models for Translational Sciences and Therapeutics, University of Michigan Medical Center, USA)

15 : 15～15 : 30 Tea break (15 分)

15 : 30～16 : 09 一般講演 (発表 10 分・質疑応答 3 分)

座長 西島 和俊 (佐賀大学)

9. ナイーブ様変換ウサギ ES 細胞の質的向上とその解析

Naïve-like conversion of rabbit ES cells: a method to improve their quality

本勝 希実子 (宮崎大学テニユアトラック推進機構)、他

10. ウサギ動脈硬化血管の代謝と低酸素によるマクロファージの代謝変化

Elucidation of rabbit atherosclerotic vessel metabolism with reference to relationship between hypoxia and macrophages

山下 篤（宮崎大学医学部病理学講座構造機能病態学分野）、他

11. 新規質量分析診断装置を用いた高脂血症ウサギのメタボローム解析

Metabolomic analysis of hyperlipidemic rabbit plasma using a novel mass spectrometry

城野 悠志（山梨大学大学院医学工学総合研究部解剖学講座細胞生物学教室）、他

16 : 09～16 : 48 一般講演（発表 10 分・質疑応答 3 分）

座長 勝田 新一郎（福島県立医科大学）

12. 骨膜伸展による骨形成の検討

A study of osteogenesis by periosteum expansion

外堀 恵（山梨大学大学院医学工学総合研究部医学学域歯科口腔外科学講座）、他

13. WHHLMI ウサギを用いた動脈硬化の分子イメージング

Molecular imaging of WHHLMI atherosclerosis

小川 美香子（浜松医科大学メディカルフォトニクス研究センター）、他

14. 波長 5.7 μm 帯量子カスケードレーザーのパルス構造による WHHLMI ウサギ動脈硬化病変に対する熱影響の比較

Comparison of thermal effects to a WHHLMI rabbit atherosclerotic aorta by pulse structures of a quantum cascade laser in the 5.7 μm wavelength range

橋村 圭亮（大阪大学大学院工学研究科）、他

16 : 50～17 : 20 総会

17 : 30～ 懇親会